

腹部人工血管置換術を受けられる

様へ



パスコード:24001 世代:1

経過	入院日 ~	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3~7日目	術後8日目~退院	
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	
達成目標	手術に必要な物品を準備することができる。		不安なく落ち着いて手術を受けることができる。	手術後の安静を守り、症状・苦痛があれば看護師に伝えることができる。	症状・苦痛があれば医師や看護師に伝え、体調にあわせてリハビリを行うことができる。		病棟内歩行ができる。	退院後の注意点を理解することができる。	
治療・処置・検査薬剤(点滴)	足の動脈の触れる位置に印をします。 		手術に行く前に入れ歯・眼鏡・指輪・時計・ヘアピンなど金属類はすべてはずしてください。	手術室から帰ってきたときは、心電図モニター・酸素マスク・点滴・手首に持続で血圧を測る管ははいています。	医師の診察後、酸素マスク・手首に入っている血圧を測る管が抜けます。 朝食前に体重測定を行います。	朝食前に体重測定を行います。	朝食前に体重測定を行い、看護師にお知らせください。 CT検査が終わったら心電図モニターを外します。		
	入院時、持参薬の確認をします。 2日前から寝る前に下剤を内服します。 	便を出す飲み薬を飲みます。	指示された薬のみ少量の水で飲みます。		指示された薬のみ飲み始めます。 1日2回抗生剤の点滴があります。			薬は自己判断で中止せず、医師の指示通り内服しましょう。 退院までに薬剤師より薬の説明があります。 手術後の経過をみて医師の指示により点滴を終了しま	
	特に検査はありません。追加で検査があれば入院時に説明させていただきます。 		手術予定時間は()時です。場合により時間変更があります。	血液検査	血液検査 レントゲン	血液検査 レントゲン	血液検査(術後4、7日目) レントゲン(術後3、4、7日目)	血液検査(術後10日目) CT(術後10日目)	
活動・安静度	制限はありません。 	手術までは病棟内でお過ごしください。	術後は集中治療室に入ります。 ベッド上安静です。	体の調子にあわせて、リハビリを始めます。少しずつ歩く距離を伸ばしていきます。 病棟内のみ歩行できます。			制限はありません。		
食事	夕食から出ます。	夕食後は絶食です。 翌日の手術が午前からの方は21時以降は飲水不可です。 午後から手術の方は翌朝起床後より飲水不可です。	絶飲食です。 内服時のみ少量の水で飲水可です。	絶飲食です。	絶飲食です。	朝から食事ができます。状況によって食事開始がずれることもあります。 			
清潔	入浴できます	入浴できます おへそのケアをします。		入浴・シャワーはできません。身体拭きをします。			医師の許可ができれば、シャワー・入浴ができます。		
排泄			手術中に尿の管をいれます。排便は差し込み便器でします。	医師に確認後、尿の管を抜きます。					
患者様及び家族への説明	名前確認のためにネームバンドをつけさせていただきます。 手術時の物品を確認します。看護師より手術についても説明があります。 主治医より手術についての説明が()時よりあります。ご家族の方も一緒に聞いて頂きます。 レンタルパジャマの希望についてうかがいます。	手術についてわからないことがあれば聞いてください。 準備物品がそろっているか確認します。 	手術室は歩いて、もしくは車いすで行きます。手術室で術衣に着替えます。 貴重品は必ずご家族にお預けください。 御家族は手術予定時間の30分前に来院してください。 手術当日の担当看護師より御家族にPHSをお渡しします。 家族控入室に案内します。 手術中は必ず1人は病院内でお待ちください。	手術後の経過を観察します。傷の痛みなど何かあれば遠慮せず、ナースコールを押してください。 医師から御家族へ手術経過について説明があります。 御家族は医師の許可が出るまで病院内でお過ごしください。 		* 退院後の療養生活上の留意点 * ・退院後しばらくは激しい運動は避け、疲れを感じたら休むようにしましょう。 ・傷の腫れや熱感、発熱、腹痛があれば、早めに受診し医師の診察を受けてください。	看護師から退院後の生活について説明があります。	退院について不安・質問などあれば、遠慮なく医師・看護師に聞いてください。 次回外来日の説明があります。	

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。